

最新

しっかり狙える 自分好みの一本が見つかる!

実測 データを 一斉分析

アイアン 85 重心

モデルの

スペック

このところの“ぶっ飛び系”アイアンの台頭により、ますます選択肢の幅が広がっているアイアン。そんな多種多様なヘッドの中から自分好みの一本を探すために、ぜひ活用してほしいのが重心スペック。重視するのは飛距離か、操作性か、それとも上がりやすさか……。最新の85モデルを一斉チェックしていこう

測定協力=株フォアティーン
撮影=山岡邦彦、中川和泉、石塚康隆

※原則、#5アイアンヘッドを測定。スペック表データは実測値のためメーカー発表値とは異なる場合があります。慣性モーメントは±100g・cm程度の測定誤差が生じます

ジオテックゴルフコンポーネント

GTフォージド I-813LW



安定ミートで力強く飛ばす

重心距離は36mm台と適度に仕上げ、グースネックでつかまりをアシスト。18mmと低めの重心高が打ち出し角を高め、3.2mmの浅重心、23.4度のストロングロフトが力強い飛びを。2500g・cm超の高慣性モーメントも心強い。

振りやすさを重視した軽量モデル。アンダーカット構造による最適な周辺重量配分を実現し、スイートエリアを拡大。クレセントカットソール設計で抜けのよさも。カスタム対応。/軟鉄鍛造/9000円(ヘッド1個)

重量	慣性	ロフト角	ライ角	FP	重心距離	重心深度	重心高	重心角
248.4g	2501g _{cm}	23.4°	61.0°	1.3mm	36.1mm	3.2mm	18.0mm	11.0°

ジオテックゴルフコンポーネント

GTフォージド I-817



左へのミス徹底的に回避

シャープなリストターンに応える34.7mmの短重心距離。ストレートネック、7.6度の小重心角でヒッカゲを徹底抑制。重心高は19.2mmと低すぎず、高すぎない設定で、球の上がりと打点エリアの確保をバランスよく追求。

スコア重視の中・上級者向け軟鉄鍛造キャビティアイアン。構えやすいヘッド形状、優れた打球感、最適な重量配分による高い安定性を徹底的に追求した。カスタム対応。/軟鉄鍛造/1万円(ヘッド1個)

重量	慣性	ロフト角	ライ角	FP	重心距離	重心深度	重心高	重心角
253.4g	2279g _{cm}	25.8°	59.7°	6.0mm	34.7mm	3.5mm	19.2mm	7.6°

ジオテックゴルフコンポーネント

SP3



スムーズにとらえて高弾道の飛び

ボディターンでのスムーズなスイングを促す39.5mmと長めの重心距離。18.3mmと低く抑えた重心高、4.6mmと深めの重心深度がやさしく高弾道をサポート。セミグース、11.5度の重心角でつかまりも考慮した仕上がりに。

大型ヘッドを採用した「深」ポケットキャビティ構造で、オフセンターヒットに強さを発揮。打感のよさも追求し、やさしさの中にも本格派のテイストをプラス。カスタム対応。/SUS431ステンレス/3600円(ヘッド1個)

重量	慣性	ロフト角	ライ角	FP	重心距離	重心深度	重心高	重心角
257.3g	2494g _{cm}	24.9°	60.4°	2.9mm	39.5mm	4.6mm	18.3mm	11.5°